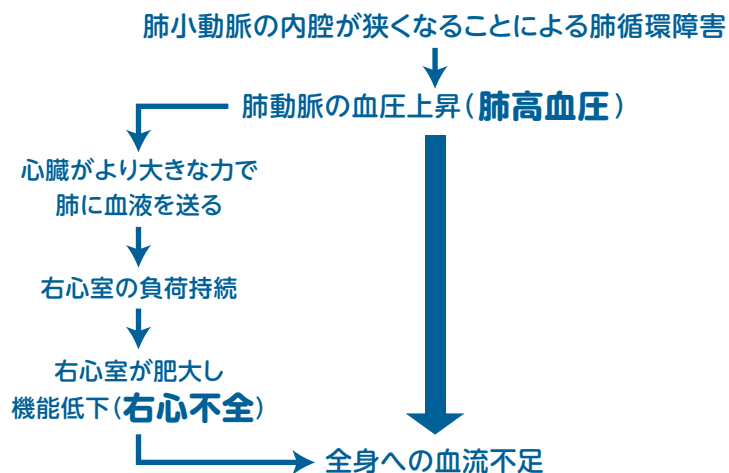


## 肺動脈性肺高血圧症が 全身にもたらす影響

肺循環が障害されると、肺動脈の血圧を上昇させて肺高血圧となり、何とか循環を保とうとします。そして、全身への血流が減少します。また心臓がより大きな力で肺に血液を送り出そうとします。この状態が続くと、血液を送り出す右心室に負荷がかかり肥大し、やがて機能が低下します。これによっても全身に十分な血液が循環しなくなります。

以上のようなことから、息切れや胸痛、動悸など様々な症状が起こります。



医療機関名・連絡先

沢井製薬株式会社

## よくわかる肺高血圧症

# 肺高血圧症って どんな病気？

総監修 慶應義塾大学医学部 循環器内科 教授 福田 恵一 先生

監修 杏林大学医学部附属病院 循環器内科 教授 佐藤 徹 先生



## 肺高血圧症ってどんな病気？

肺高血圧症は、心臓から肺へ血液を送る血管（肺動脈）の血圧が高くなる病気です。

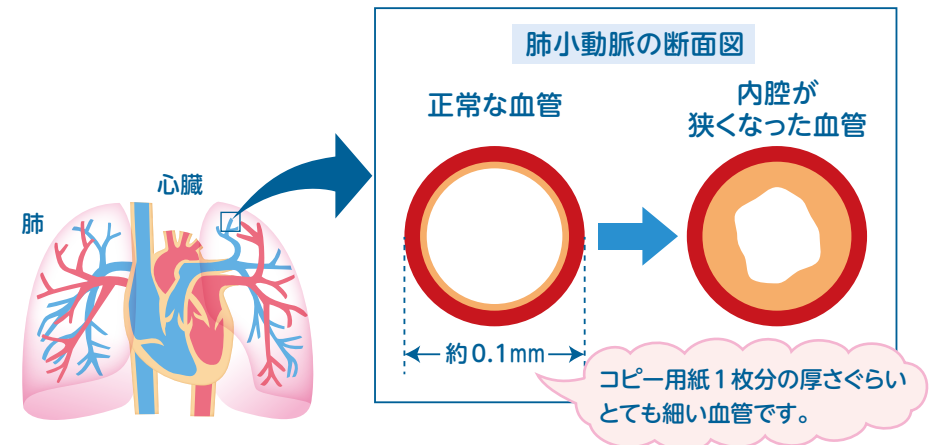
原因によって次の5つに分類されます。

- 肺の小血管（肺小動脈）の壁が厚くなって内腔が狭くなり、血液が流れにくくなる肺動脈性肺高血圧症（PAH）
- 血のかたまりが比較的太い肺の血管（肺動脈）につまることにより起こる慢性血栓塞栓性肺高血圧症（CTEPH）
- 肺疾患や、血中の酸素が不足する低酸素血症に伴う肺高血圧症
- 心疾患（左側の心臓）に伴う肺高血圧症
- いくつかの要因が関与した肺高血圧症

## 肺動脈性肺高血圧症で肺小動脈が狭くなる理由

肺動脈性肺高血圧症の患者さんでは、原因がわかりませんが血管が収縮したり、血管壁の細胞が異常に増えたりします。

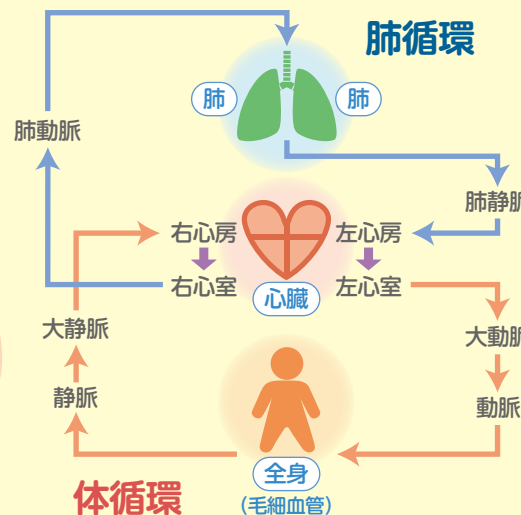
その結果、肺小動脈の内腔が狭くなります。



## 血液循環の仕組み

私たちの体内では、大きく分けて2つの血液循環があります。

1つは、心臓の左心室から押し出された血液が、全身の細胞に酸素を届け、細胞から二酸化炭素を回収して心臓の右心房に戻ってくる**体循環**です。



もう1つは、心臓の右心房に戻ってきた血液（回収してきた二酸化炭素を含む）が右心室から肺へ送られ、二酸化炭素を酸素に交換して左心房へと戻る**肺循環**です。

通常の高血圧は、体循環の異常により起こりますが、肺高血圧は、肺循環の異常により起こります。